

県内取組事例

事業者：(有)高千穂地区農協葬祭センター（プリエール高千穂）（所在地：高千穂町）
 資本金：500万円 業種：サービス業 従業員数：12名

事業名：デジタルサイネージ・タブレット活用によるDX推進事業

IoT



葬祭場での人時生産性向上

【概要】

- ・葬儀場の属人化した業務や、中山間地ならではの時間を要する業務を対象にDX化を図りました。

【主な取組】

- ①葬儀施行時に社員が行っていた、館内案内等をデジタルサイネージ用ディスプレイを一元管理で活用し、人員削減と業務の効率化。
- ②タブレットを活用し葬儀打合時に概算見積の提示や写真等編集提案を喪家宅で行い、確認の為の再訪問を省略化。

【取組を行う背景】

全国的には『家族葬』等の小規模葬儀が主流となっていますが、当地区では依然として『一般葬』が主流であり不特定多数の会葬者対応が必要となっています。当社は、労働力不足に加え、不規則（＝計画的な就業が困難）な労働環境となっているので、その改善が課題となっています。また、利用者（喪家）は非日常的な状況となっていますので、精神的負担軽減が必要であり、加えて高度化する喪家・会葬者ニーズに対応したサービスも求められてます。

【事業の目標】

労務時間の短縮と業務量の削減を図ることが最終的な目標ですが、対面案内の削減による精神的負担の軽減、交通事故等のリスク削減も期待出来ます。

【本事業終了後の展開・展望】

本事業により業務時間と業務負担の削減が期待出来ますので、その削減分を葬儀社としてのサービス向上や社員の休暇取得に充て、当社が働きやすい職場として捉えて頂ける環境整備を行いたいと考えています。

